

尺八の腕前は一級品。  
玄関に飾られる免許状は公益社団法人日本尺八連盟が出している免許状。大師範のさらに上。最高位「竹師」は白川さんの自慢。



## 「趣味からの友達づくり」

しらかわ よしみ  
白川 誼さん (今村)

普段は農作業。趣味は玄人級。「好きこそ物の上手なれ」を体現するかのような白川誼さん。今回はそんな白川さんをクローズアップする。

大津で生まれた白川さんの家は元々酪農家であったが、昭和46年に広島へ移住。手先の器用さを利用して自動車工場に勤務し、数え切れない数のエンジンをつくった。当時はパブル絶頂期。端まで向かうのにバスが出るほどの巨大な工場。もともと妻のセツ子さんと二人で出てきたので友人がいない。そんな中で見つけたのが趣味の世界。

「仕事は孤独になったときに辞めるんだ。だから私は趣味を作った」と白川さんは笑う。

最初にできた友人の趣味は、魚釣り。お酒の席で趣味の話をした後、すぐに買いに行きめきめと腕を上げた。すると異動の辞令が出て違う部署へ、次にできた友人はカメラ。

広島の大きな花火大会で撮れた写真は今でも宝物。友人が増えると趣味も増えた。

定年を迎え、大津に戻ってきて木工教室で能面彫りに出会った。3カ月かかる根気のいる作業も楽しく作品はどんどん増えていく。

新しい趣味は「三味線」。熊本市に行き今も練習中。三味線教室で若い友達が増えた。

止まらない好奇心。趣味の話に笑顔が輝く。健康の秘訣は夫婦一緒に散歩「歩くことは健康にいいですよ。つづけることが一番。大きな病気もなく過ごせることが何よりも幸せ」

今年には金婚式を迎えた記念の年。この一瞬一瞬を二人で歩んできた。白川さんの趣味の話に後ろでうれしそうにうなずくセツ子さん。その姿にあたたかい夫婦の絆がみえた。

## ついでの声

▼白川さんの取材は本  
当に話が尽きず楽し  
かった▼印象的だった  
のが三味線を始めた  
きっかけ、テレビで6  
歳くらいの子どもが三  
味線を上手に演奏して  
いるのを見て「6歳で  
これなら私も6年間練  
習したらできるように  
なるかも」と思ったか  
らとのこと▼発想が私  
の想像を超えてくるの  
で話が面白かった▼そ  
して、セツ子さんの笑  
顔が熊本地震も一緒に  
乗り越えたと感じられ  
て、本当に幸せな気持  
ちになりました。11月  
22日はいい夫婦の日で  
す (IDEO)

## からいもくん便り

大津町総合情報メール  
携帯電話やパソコンのメール  
機能を活用して、生活に役立  
つさまざまな情報をお知らせ  
するシステムです。



登録方法: ozutown@gw.ansin-anzen.jpに空メールを送信してください(スマートフォンの場合は件名に任意の1文字「あ」などを入力して送信)。

JD FONT  
見やすく読みまちがえにくい  
ユニバーサルデザインフォント  
を採用しています。

広報おおづ 2016 11

発行・編集 ■大津町・総務課  
〒869-1292 熊本県菊池郡大津町大字大津 1233 番地  
TEL.096(293)3111 <http://www.town.ozu.kumamoto.jp/>

2100 印刷 ■ホーテ印刷株式会社  
※広報おおづは環境に配慮して再生紙と植物性インクを使っています。

大津のことがもっと好きになる情報誌

# おおづ 広報



## 今月の表紙

9月22日に町文化ホールで  
開催された大津少年少女合唱  
団の第21回定期演奏会での1  
コマ。第4部のミュージカル  
「アニー」の物語と美しい歌声  
に会場は感動に包まれていま  
した。

# 11

NOVEMBER 2016

町村合併 60 周年記念